



實相寺 花園會報

令和三年
十二月一日発行
発行所
臨濟宗妙心寺派
陽明山 實相寺
實相寺花園會
〒761-0450
高松市三谷町
1811番地1
TEL087-889-3838
編集發行人
山本文匡
<https://www.jissouji.net>

第152号

お寺の掲示版

早いもので今年もあと一ヶ月となりました。現代では自宅で餅をつく家庭も少ないと思いますが、昔から道歌ではこう言い伝えられてきました。

しかし最近思うのは、この歌は家庭内の不和を揶揄するのが目的ではなく、家庭が円満である為には、家族皆で参加する行事が大切であることを教えてくれているのだと思います。

先祖供養も同様です。年末には家族揃ってお墓にお参りし、一年の無事に感謝申し上げます。

来年の年忌法要

※赤字は十三仏事です。

| | |
|-------|--------|
| 一周忌 | 令和三年 |
| 三回忌 | 令和二年 |
| 七回忌 | 平成二十八年 |
| 十三回忌 | 平成二十二年 |
| 十七回忌 | 平成十八年 |
| 二十五回忌 | 平成十年 |
| 三十三回忌 | 平成二年 |
| 五十回忌 | 昭和四十八年 |

除夜の鐘・修正会の開催

コロナの感染状況にもよりますが、今年の大晦日は例年通り、十一時半頃から除夜の鐘を撞き、元旦午前零時より修正会を行いたいと思います。

年賀状について

先代が沢山の年賀状を交換していただいたので、両面印刷ながら、現任職も喪中でない会員全員に年賀状をお出ししていましたが、今年から郵便局でも年賀状のノルマを廃止したそうで、購入の依頼もなくなりましたし、年末には会員全員に「おかげさま」や『花園』誌をお送りしてもいますので、今年より一律にお送りしていた年賀状は廃止させて頂きます。悪しからず、御了承下さい。

しかし損保の火災保険では地震に対応していないこと、また損保の査定はJAよりも厳格なことが論点になりました。

そして最終的には、東南海地震の発生率も上がっている昨今、保証に重きを置いた方が良いという意見が大半で、地震も担保し、何かあった時は迅速に対応してくれるということで、JA共済を現在の満期額のまま更新することに、全会一致で決定致しました。今後は十分注意して参りますので、何卒宜しくお願い致します。

令和3年度實相寺の為の特別積立金収支補正予算案 (2)

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

(単位：円)

| | 項目 | 前年度予算 | 本年度予算 | |
|--------|-------|------------|------------|-------------|
| 収 入 | 繰越金 | 24,939,965 | 24,059,398 | |
| | 志納金 | 1,300,000 | 1,310,000 | 護持積立金(131件) |
| | 雑収入 | 100 | 100 | 受け取り利息 |
| | 合計 | 26,240,065 | 25,369,498 | |
| 支 出 | 保険料 | 369,550 | 513,101 | 火災保険料 |
| | 維持管理費 | 3,000,000 | 617,474 | 外灯修理 |
| | 次期繰越金 | 22,870,515 | 24,238,923 | |
| | 合計 | 26,240,065 | 25,369,498 | |

次期繰越金内訳

百十四銀行普通預金 11,370,709円 (口座番号 0495859)

香川県農業協同組合 13,000,000円 (火災保険預貸金)

※JA 建物共済の満期に伴い、10年契約更新の為、年間保険料が143,551円値上がります。

護持積立金補正予算について
 本年6月13日の第40回實相寺花園会総会で可決されました「令和3年度護持積立金予算」について、大きな誤りがあった為、ご報告申し上げます。
 本年12月でJAの建物共済が満期を迎えますが、当初予算では満期返戻金を現在の千三百万円から一千万円に減額して、10年間の再契約を行う予定でした。当然減額分の三百万円は返金されるものと認識していましたが、先月、交渉の中で三百万円は共済金の一部に充当されることが判り、急遽、役員会に状況を報告しました。併せて、東京海上、損保ジャパン、三井住友の三社からも火災保険の見積もりを頂き、11月20日午後2時より役員会を開催して慎重に協議しました。

その結論として左記の補正予算案が採択されました。緊急のため、臨時総会は開かず、役員会で議決致しましたが、何卒ご理解の程、お願い申し上げます。
 最大の誤謬は当初予算に計上した火災保険約二十万円は、現在預託している千三百万円から三百万円を充当させた金額だった点です。
 預貯金を減らさないように現在と同じ満期金千三百万円で契約更新すると、保険料は約五十一万円と約十四万円も値上がりします。
 一方、損害保険各社の見積額は三十一万円〜四十万円でしたので、損保に乗り換えれば、支払う保険金自体は現在と殆ど変わりません。